

# いたばし 環境管理ニュース

発行:板橋環境管理研究会  
2023年1月1日 〒173-0004 板橋区板橋 1-48-11  
ロジエビル No.3 2F

第440号 電話:03-3962-0131  
FAX:03-3962-0133

(板橋区公式ホームページからも閲覧可能)

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/bousai/kankyo/management/1005779.html>※年7回(不定期)発行となります

## 今号のトピックス

- 1 板橋環境管理研究会 会長より新年の挨拶
- 2 エネルギー価格高騰対策設備更新助成金
- 3 東京都 家庭のゼロエミッション行動推進事業
- 4 東京都 中小規模事業者向け 省エネ型換気・空調設備導入支援事業
- 5 第22回環境なんでも見本市開催のお知らせ
- 6 湧水保全地域をご存じですか?
- 7 板橋環境管理研究会第2回研修会が開催されました
- 8 環境関連補助金・支援策情報

## 板橋環境管理研究会 会長より新年の挨拶

令和5年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

旧年中は当研究会の運営に対し、ご理解とご協力を賜りまして、ころよりお礼申し上げます。

昨年もまた新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けた1年となりました。当会では引き続き開催しておりますセミナー等について会場の人数を絞るとともに、オンラインでの開催を実施してまいります。今後コロナの影響が見通せない状況ではございますが皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

さて、昨年は2月に端を発したウクライナ情勢による余波で天然ガスの高騰をはじめ、世界各国のエネルギー状況等が大きく変化してきております。

このような状況の中、昨年11月に開催された国連気候変動枠組条約第27回締約国会議、通称COP27では化石燃料の削減について、COP26と同じ表現にとどまり、さらなる化石燃料削減目標の引き上げの合意ができず、パリ協定で目標とされる世界の平均気温上昇を1.5℃に抑える目標には届かないことが確認されました。またCOP27の開催前に公表された国連環境計画の報告書では温室効果ガス削減目標が達成されても、地球の平均気温は今世紀中に2.8℃上昇する見込みを示しています。

気候変動の影響により水不足や干ばつ、大規模森林火災、海面上昇、暴風雨など近年世界各地で様々な災害が頻発している状況を見ても温室効果ガス削減は待ったなしの課題です。国を中心として企業でも一刻も早く脱炭素に向けての取り組みを進めていくことが重要となります。

世界的に厳しい環境情勢のなか、板橋環境管理研究会では、会員企業や地域の環境保全及び改善活動、SDGs等の取り組みを支援するとともに、地球温暖化をはじめとした様々な環境課題の解決に向け、法改正や環境技術等の各種情報を適宜発信し、皆さまのお役に立てるように努めてまいります。会員の皆さまには、引き続きご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに会員企業の皆さまの益々のご繁栄とご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



板橋環境管理研究会  
会長 吉田 栄

# エネルギー価格高騰対策設備更新助成金

板橋区では、原油価格の高騰や長引く円安等により、エネルギー価格高騰の影響が長期化する中、経営のさらなる悪化が懸念される区内事業者を対象に、事業継続の支援及び区内消費の回復を図るため、設備更新の助成を実施します。

## 1. 対象者

- (1) 活動実態および事業所が区内にある、中小法人等
- (2) 売上のある事業所が区内にある、個人事業主等

## 2. 助成対象

冷暖房設備や業務用厨房機器など、事業活動に資する設備で、エネルギー価格高騰の影響緩和に対する設備本体の更新に係る経費  
※新規に導入した設備や、リースで導入した設備は対象外

## 3. 助成対象期間

令和4年4月1日～令和5年2月28日(遡及適用)

## 4. 助成内容

- (1) 中小法人等 助成率 2/3、上限50万円(1事業所あたり)
- (2) 個人事業主等 助成率 2/3、上限20万円(1事業所あたり)

※すべての設備を区内事業者で発注した場合は、助成率が4/5になります。

## 5. 申請受付期間

令和5年1月4日～令和5年2月28日

## 6. 問合せ先

板橋区エネルギー価格高騰対策設備更新助成金交付事業コールセンター  
電話:0120-774-707  
時間:9時から17時まで(土・日・祝日・年末年始を除く)

申請書類・申請方法・対象設備等、詳しくは区ホームページをご覧ください。

## 【エネルギー価格高騰対策設備更新助成金】

URL: <https://www.city.itabashi.tokyo.jp/bunka/chusho/youushi/1042827/index.html>



## 東京都 家庭のゼロエミッション行動推進事業

東京都では、社会の脱炭素型へのシフトを目指し、家庭における省エネルギー対策を進めており、都民のエネルギー利用に係る行動変容を加速させていく一環として、省エネ家電への買い替えを促す家庭のゼロエミッション行動推進事業(東京ゼロエミポイント)を実施しています。令和4年7月より対象家電が拡充されました。



(東京都環境局 HP より)

1. 申請期限 : 2023(令和5)年3月31日(金)まで ※ただし、予算がなくなり次第終了
2. 対象商品 : エアコン 統一省エネラベル☆2以上  
冷蔵庫 省エネ基準達成率100%以上  
給湯器 高効率給湯器  
LED 照明器具
3. 問合せ : 東京ゼロエミポイントコールセンター 0570-005-083(固定電話)  
03-6634-1337(IP 電話)
5. 詳細 : キャンペーンサイトは下記のとおりです  
キャンペーンサイト [https:// www.zero-emi-points.jp](https://www.zero-emi-points.jp)

## 東京都 中小規模事業者向け 省エネ型換気・空調設備導入支援事業

東京都では、換気の確保並びにエネルギー消費量及びCO2排出量の増加抑制を両立させるため、都内で中小規模事業所を所有し、又は使用する中小企業者等に対し、高効率な換気設備と空調設備の導入に要する費用の一部を助成する省エネ型換気・空調設備導入支援事業を実施しています。

1. 受付期間 : 令和4年度第2回 令和4年9月21日から令和5年2月28日必着
2. 助成対象者 : ・都内に中小規模事業所を所有又は使用する中小企業者等  
: ・上記と共同で事業を実施するリース事業者又は ESCO 事業者
3. 助成対象設備: ・換気設備(更新・増設・新設を対象)  
高効率換気設備、熱交換型換気設備、換気・空調一体型設備  
・高効率空調設備(更新のみを対象)  
電気式パッケージ式空調機、ガスヒートポンプ式空調機、中央熱源式空調機  
ルームエアコン
4. 助成額等 : 助成対象経費の2/3(限度額1,000万円)
5. 問合せ : 事業支援チーム中小規模事業者向け省エネ型換気・空調設備導入支援事業  
ヘルプデスク 電話:03-5990-5089
5. 詳細 : キャンペーンサイトは下記のとおりです  
キャンペーンサイト <https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/vent>

# 第22回環境なんでも見本市 開催のお知らせ

地球の環境を維持・改善していくためには、私たち一人ひとりが身近なことから取り組み、持続可能なライフスタイルにすることが求められています。本イベントは、板橋区内外で行われている様々な環境活動を紹介することにより、地球にやさしい生活について再認識していただくことを目的としています。今年度も昨年度に引き続き、Webサイト上での展示に加え、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上でエコポリスセンター内での館内展示や、ワークショップの開催も予定しております。

## ★テーマ

「SDGs、わたしたちの取り組み」

## ★Webサイト上での展示(Web版)

URL:<https://itbs-ecopo.jp/event/act/mihon-ichi/post-38703/>

## ★出展団体の紹介

環境活動・SDGs推進に取り組む様々な団体の活動・成果を紹介します。

団体19、大学3、小中学校7、企業9、行政7(計45団体)が出展予定です。

## ※区内小中学校の成果の紹介

子ども環境大使に任命された学校の成果も、Web版および館内展示にて紹介します。

## ★環境クイズ

出展団体の紹介ページや館内展示にクイズがあります。出展団体の活動内容を、クイズを通してわかりやすく紹介します。



二次元コード

**エスディーゼーズ**  
入場・参加 **無料**  
**テーマ: 「SDGs、わたしたちの取り組み」**  
環境活動・SDGs推進に取り組むさまざまな団体の活動・成果を紹介します!

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	

**Web版**  
期間中いつでも、どこからでも閲覧できる!  
日時 2月1日(水) 9:00 ~ 3月1日(水) 12:00まで  
場所 エコポリスセンター HP  
URL <https://itbs-ecopo.jp/event/act/mihon-ichi/post-38703/>

**館内展示**  
実際に見たい方はこちら!  
館内でしか見られない団体も!  
日時 2月1日(水) ~ 3月1日(水) 9:00 ~ 17:00 (※最終日は12:00まで)  
場所 エコポリスセンター 地下1階

**ワークショップ** **当日受付**  
気軽に楽しめる工作など!  
日時 2月25日(土)・26日(日) いずれも① 10:00 ~ 11:30 ② 10:30 ~ 11:30 ③ 13:30 ~ 14:30 ④ 14:00 ~ 15:00  
場所 エコポリスセンター 地下1階

【問合せ】板橋区立エコポリスセンター 電話:5970-5001 Eメール:[info@itbs-ecopo.jp](mailto:info@itbs-ecopo.jp)  
〒174-0063 板橋区前野町 4-6-1 (第三月曜日休館)



# 湧水保全地域をご存知ですか？

板橋区では、湧水地を守るために湧水保全地域を指定し、地域内の方々に湧水を守るための協力をお願いしています。

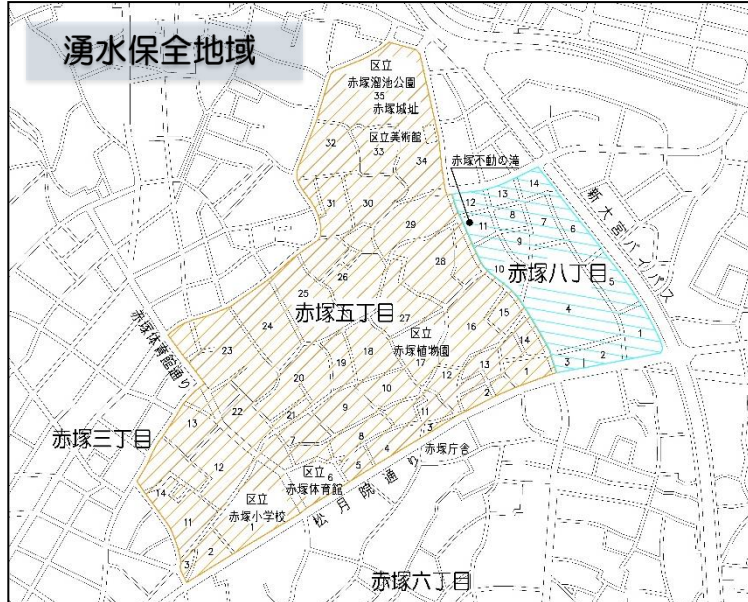
赤塚城址及び区立赤塚植物園周辺地域  
平成22年4月1日指定



赤塚不動の滝と周辺地域  
平成20年3月31日指定



志村城山公園と周辺地域  
平成20年3月31日指定



## 雨水浸透ます設置費助成制度

近年は建築物の増加などにより雨水が地中にしみこむ量が減っています。**雨水浸透ます**を設置することで、地下水を豊かにし、河川の浄化や湧水の保全を図ることができます。特に、湧水保全地域については、補助割合を割増させ湧水の保全の取り組みを充実させています。なお、浸透効果が少ない地域や、安全性が損なわれる場合など設置に適さない場所は助成の対象外です。



## 雨水貯留タンク（雨水タンク）設置費助成制度

屋根に降った雨水を**雨水タンク**に貯めることで、植木の水やりや清掃に使えるほか、下水道への一時的な負担を減らすこともできます。災害時には、雑用水としても活用できます。対象は、区在住で区内の家屋等に設置する場合です。



問合せ 資源環境部 環境政策課 自然環境保全係  
☎03(3579)2593



# 板橋環境管理研究会 第2回研修会が開催されました

第2回環境管理研修会が、2022(令和4)年12月14日(水)に板橋区環境政策課と板橋産業連合会との共催にて開催されました。

## 1. 演題

中小企業はこれをやれば大丈夫！  
「脱炭素の基礎と取り組み」

## 2. 講師

### 田崎 剛史 氏

株式会社エネルギーソリューションジャパン代表取締役

- ・エネルギー管理士
- ・エネルギー診断プロフェッショナル

九州大学大学院地球資源システム工学専攻後、DOWAホールディングス株式会社で非鉄リサイクル、サーマルリサイクル業務に従事、福岡県のベンチャー企業、オムロンフィールドエンジニアリング株式会社での環境事業立上げを経験した後、2015年(株)エネルギーソリューションジャパンを設立し代表取締役に就任。



## 3. 内容

日本政府は2050年までに温室効果ガスの排出をゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。これにより、大企業をはじめ多くの企業でも脱炭素に向けた取り組みが注目されています。

研修会では、中小企業が取り組んでいくべき企業の脱炭素に向けた目標設定:SBT 認定の詳細や、活用しやすい補助事業についてなど、分かりやすく解説いただきました。

## 4. その他

令和4年度は、研修会・見学会を年4回予定しています。

今後の研修会等の情報は板橋産業連合会ホームページ及び板橋区のホームページにも掲載しますので、ぜひご活用ください。

- ▶ 板橋産業連合会ホームページ

<https://itabashisanren.org/labo-profile/labo-seminar/>

- ▶ 板橋区ホームページ

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/bousai/kankyo/ondanka/kenshu/index.html>

※ 今回の研修会は、新型コロナウイルス感染症対策として、会場の人数を制限するとともに、オンラインによる配信を実施しました。



## 環境関連補助金・支援策情報

2022(令和4)年度に実施されている環境関連の補助金・支援策情報(主に事業所向け)の一部をご紹介します。詳細については、実施団体のホームページ等をご確認ください。

### ◆ 省エネ型VOC排出削減設備導入促進事業(東京都環境局・東京都環境公社)

東京都では、石油製品の値上がりへの対応や脱炭素の取組を強化するため、石油系原材料の削減等に寄与できるVOC(揮発性有機化合物)対策設備やVOC削減装置付省エネ型空調・換気設備の導入に要する費用の一部を補助する事業を開始します。

#### (1) 補助事業の内容

補助対象者	工場内塗装、印刷、ドライクリーニングのいずれかの作業でVOCを取扱う都内の中小企業又は個人の事業者
補助対象設備	・VOC排出削減設備 ・VOC削減装置付空調・換気設備
補助対象経費	補助対象設備の導入に要する経費(設計費、設備費、工事費等)
補助金の額	補助対象設備1台ごとに補助対象経費の3分の2の額 (上限 2,000 万円/台)
補助条件	・都内の事業所に導入されること ・未使用品であること(リースは対象外) ・原材料・消耗品でないこと ・導入後に、VOC削減率・省エネ化についての効果を報告すること ・設備の導入後、東京都が行う調査に協力できること
事業期間	令和4年度から令和6年度まで(補助金の申請は令和5年度まで)
受付開始	令和4年 11 月 30 日(水) (ただし、基金の限度額に達した時点で、受付を終了します。)
申請受付窓口	公益財団法人東京都環境公社 東京都地球温暖化防止活動推進センター(クール・ネット東京) 〒163-0810 東京都新宿区西新宿2-4-1新宿 NS ビル 10 階 電話 03-5990-5088 (9 時~12 時、13 時~17 時まで(土日祝祭日は除く。))  省エネ型 VOC 排出削減設備導入促進事業 <a href="https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/voc">https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/voc</a>



#### (2) 問合せ先

##### < 補助金事業の概要 >

東京都環境局環境改善部化学物質対策課 電話 03-5388-3457

##### < 補助金申請手続き >

公益財団法人東京都環境公社

東京都地球温暖化防止活動推進センター(クール・ネット東京)

電話 03-5990-5088

◆ 環境配慮型ガソリン計量機導入促進事業（東京都環境局・東京都環境公社）

東京都では、給油時の大気中への揮発によるガソリンの無駄をなくすとともに、光化学オキシダントの原因となる揮発性有機化合物（VOC）の発生を抑制するため、都内中小ガソリンスタンドに対し、揮発したガソリンの回収機能が付いた固定式計量機の設置導入費用の一部を補助する事業を開始します。

(1) 補助事業の内容

補助対象者	補助対象機器を導入する中小事業者及び個人の事業者 (自家用等は対象外)
補助対象設備	燃料蒸発ガスを95%以上回収する性能を有する固定式計量機
補助対象経費	補助対象機器の設置に要する経費 (補助対象機器の購入、運搬、調整、据付け等に要する費用)
補助金の額	補助対象機器1台ごとの補助対象経費の1/2の額 (上限 200 万円/台)
補助条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都内のガソリンスタンドに設置されること。</li> <li>・未使用品であること(リースは除く。)</li> <li>・機器の設置後、東京都が行う補助対象機器の普及促進に関する調査に協力できること</li> </ul>
事業期間	令和4年度から令和5年度まで
受付開始	令和4年 12 月 14 日(水)
申請受付窓口	公益財団法人東京都環境公社 東京都地球温暖化防止活動推進センター(クール・ネット東京) 〒163-0810 東京都新宿区西新宿2-4-1新宿 NS ビル 10 階 電話 03-5990-5085 (9 時～12 時、13 時～17 時まで(土日祝祭日は除く。))  環境配慮型ガソリン計量機導入促進事業 <a href="https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/gs-stage2">https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/gs-stage2</a>



(2) 問合せ先

< 補助金事業の概要 >

東京都環境局環境改善部化学物質対策課 電話 03-5388-3457

< 補助金申請手続き >

公益財団法人東京都環境公社

東京都地球温暖化防止活動推進センター(クール・ネット東京)

電話 03-5990-5085